I-O DATA

PC CARD規格準拠
Fast Ethernet カードバス LANアダプタ

CBET/TX-S

取扱説明書

80963-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、株式会社アイ・オー・データ機器PLANTコールセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す場合には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本製品を一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。

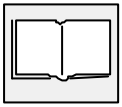
- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,MS及びMS-DOSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Ethernetは、米国 Xerox Corporationの登録商標です。
- NetWareは、米国 Novell,Inc.の登録商標です。
- ArtisoftおよびLANtasticは、米国 Artisoft,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

CBET/TX-S 取扱説明書
2000.Sep.14　80963-01
発　行　　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください。

Ｖｅｒシール



お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

● 呼び方

呼び方	意　味
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows NT	Microsoft® Windows NT® Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me、Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 98/95	Windows 98およびWindows 95の総称
Windows	Windows 2000,Windows Me,Windows 98,Windows 95の総称
ネットワークOS,NOS	Network Operating System

はじめに

ここではまず箱を開けてから、作業に取り掛かるまでについて説明します。

特徴(P2)

本製品の特徴について説明します。

↓

箱の中には(P3)

本製品の箱の中に何が入っているかを説明します。

↓

動作環境(P4)

本製品の動作環境について説明します。

↓

ユーザー登録しよう(P5)

ユーザー登録の方法について説明します。

↓

取り扱いおよび使用上の注意(P6)

本製品を取り扱う際の注意について説明します。

↓

実行用ディスクを作ろう(P7)

添付のサポートソフトの実行用ディスクを作ります。

特徴

- Ethernet IEEE802.3uに準拠しています。
- PCカードスタンダードCardBus規格(TYPEⅡ)に準拠しています。
- メディアタイプ（RJ-45［10BASE-T], ［100BASE-TX］）を自動的に判別します。
- バスマスタ機能と32ビットデータ転送で高速なネットワーク環境を提供します。
- Full-duplex機能に対応しています。
  Full-duplex機能に対応しているスイッチングハブなどと組み合わせることにより、同時にデータの送受信が行え、より高いパフォーマンス（理論値：２倍）が得られます。
- Windows 2000,Windows Me,Windows 98(Second Editionを含む), Windows 95(4.00.950 B/4.00.950 C)に対応しています。
  OSの設定により、他のネットワークシステム[Windows NT, NetWare］にログイン可能です。

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
☐にチェックをつけながら、ご確認ください。

	品名	数量	内容
☐	LANアダプタカード	1枚	CBET/TX-S
☑	CBET/TX-S取扱説明書	1冊	本書
☐	CBET/TX-Sサポートソフト	1枚	3.5インチ2HD（1.44MB）
☐	メディアカプラ	1個	RJ-45用
☐	ハードウェア保証書	1枚	
☐	ハードウェアシリアルNo.シール	1枚	
☐	ユーザー登録カード	1枚	
☐	Verシール	1枚	
☐	『安全で快適にお使いいただくために』	1冊	

万が一不足品がございましたら、弊社PLANTコールセンター(P73)までご連絡ください。

お願い：箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

動作環境

●対応機種

PCカードスタンダードCardBus規格(TYPEⅡ)に対応したPCカードスロットを持つ下記の機種

- PC98-NXシリーズ
- DOS/Vマシン※
- PC-9821シリーズ

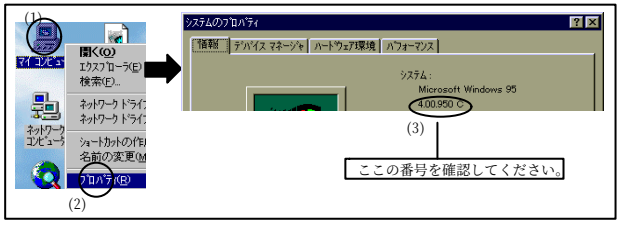
※ 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っています。

●対応OS

Windows 2000,Windows Me,Windows 98（Second Editionを含む）,
Windows 95(4.00.950 B / 4.00.950 C)

《Windows 95のバージョン確認方法》

［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし(1)、表示された［プロパティ］をクリックします(2)。表示される番号を確認してください(3)。



●対応NOS

・Windows 2000,Windows Me/98/95のネットワーク機能は、以下のクライアント・サーバ型システムのクライアントとしてご利用になれます。

Windows NTサーバ・NetWareサーバ

・Windows 2000,Windows Me/98/95のネットワーク機能は、以下のピア・ツー・ピア型ネットワーク構成に組み込むことが可能です。

Windows 2000,Windows Me/98/95,Windows NT,
LANtastic for Windows95(LANtastic 6.0)

・Windows 2000,Windows Me/98/95のネットワーク機能は、NDIS上のネットワークプロトコルがご利用になれます。

ユーザー登録しよう

弊社では、「サポートソフト」のバージョンアップサービスなどを行っていますが、これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。
お買い上げいただいた製品ごとに以下の手順で必ず登録を行ってください。

1 添付のVerシールを貼ってください。

ユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末に貼ってください。

2 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

3 ●オンライン登録する場合（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を入力して、ユーザー登録を行ってください。

※ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

●ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに必要事項をご記入の上、弊社まで必ずご返送ください。

1．ユーザー登録の際、必要事項の入力漏れ（ユーザー登録カードの場合は、必要事項の記入漏れやシールの貼り忘れ等）があった場合はユーザー登録できませんので、必ずご確認ください。
2．ハガキでの登録については、登録完了の通知は行っておりません。

取り扱いおよび使用上の注意

1 取り扱い上の注意

取り扱い上の注意については、以下をご覧ください。また、付属の「安全で快適にお使いいただくために」をご覧ください。

- ぬらさないでください。
  また、ぬれた手でさわらないでください。
- コネクタ接続時はまっすぐに接続してください。
  コネクタ部に上下に力を加えると破損のおそれがあります。
- パソコンに本製品を接続した状態で、パソコンを移動させないでください。コネクタ部に無理な力が加わり、破損のおそれがあります。

2 本製品の内部の修理は、弊社修理係(P76)にご依頼ください。

実行用ディスクを作ろう

本製品に添付されているサポートソフトは必ずバックアップを取り、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてご使用ください。
ここでは、実行用ディスクの作り方を説明します。(以下の例は、フロッピーディスクドライブがAドライブの場合です。)

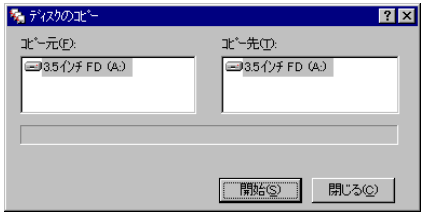
1 フォーマット済みの空きフロッピーディスクを用意します。

空きフロッピーディスクは「3.5インチ2HD：1.44MB」を用意します。

2 サポートソフトを書き込み禁止にします。

3 ディスクのコピーを行います。

①[マイコンピュータ]の[3.5インチ FD]を右クリックし、表示されたメニューから[ディスクのコピー]を選択します。
②下記画面が表示されたら、[開始]ボタンをクリックします。
(Windows Me/98/95の例)



4 メッセージにしたがって、バックアップを取ります。

サポートソフトと空きフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。

注意

サポートソフトを破損した場合の修理は有償です。
必ずバックアップを取り、サポートソフトは大切に保管してください。

MEMO

取り付けよう

ここではCBET/TX-Sを取り付けるまでの手順について説明します。

取り付け前の確認・設定(P10)

本製品を取り付ける前にすることを説明します。

↓

各部の名称と機能について(P13)

本製品の各部の名称と機能について説明します。

↓

取り付けよう(P14)

本製品を取り付けます。

取り付け前の確認・設定

CBET/TX-Sを取り付ける前に、必要な作業について説明します。

1 PCカードのドライバがCardBus対応か確認

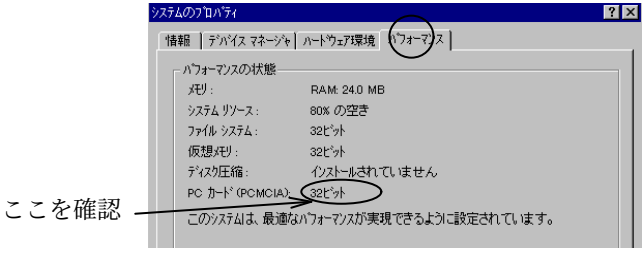
[スタート]→[設定]→[システム]を順に開き、[システムのプロパティ]画面で[デバイスマネージャ]タブを開きます。

「PCMCIA ソケット」のドライバにCardBus対応のドライバ(CardBus Controller)が組み込まれていることを確認してください。CardBus対応のドライバ以外では、正常に動作いたしません。

2 PCカードのドライバの確認

[スタート]→[設定]→[システム]を順に開き、[システムのプロパティ]画面で[パフォーマンス]タブを開きます。

「PC カード(PCMCIA)」のドライバが32ビットであることを確認してください。



32ビットになっていない場合は、[コントロールパネル]の[PCカード]アイコンをダブルクリックしてください。PCカードウィザードが起動されますので、画面の指示に従って実行していただくと32ビットに変わります。

3 使用するPCカードスロットが“CardBus”モードか確認

パソコンの機種によっては、PCカードスロットのモードを“CardBus”モードと従来の“PCIC 互換”モードに設定できる場合があります。

本製品を使用する際は、“CardBus”モードに設定してください。

（詳細は、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。）

4 NEC製 PC-9821Nr15,Nr150,Nr166での設定

NEC PC-9821Nr15,Nr150,Nr166で使用する場合は、以下の設定が必要となります。

1 省電力モードを「フルパワー」に設定します。

① ［98NOTEメニュー］を起動します。
② ［メインメニュー］の［省電力の設定］を選択します。
③ ［省電力モード］を［フルパワー］に設定します。

2 「パワーマネジメント」の設定を変更します。

＜Windows 2000,Windows 98の場合＞

① ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の［電源の管理］アイコン（Windows 2000は[電源オプション]アイコン）をダブルクリックします。
② ［電源設定］を[常にオン]にします。
さらに、[常にオンの電源設定]の中にある全ての設定を[なし]にします。
その後、［OK］ボタンをクリックします。
③ 再起動をうながすメッセージが表示されますが、［いいえ］ボタンをクリックします。

＜Windows 95の場合＞

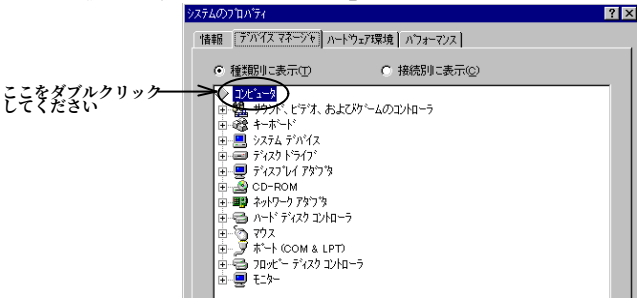
① ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の［パワーマネジメント］アイコンをダブルクリックします。
② ［パワーマネジメント］タブ内の[Windowsでコンピュータの電源管理をする]のチェックを外します。
［ディスクドライブ］タブ内の、[電源がAC電源の場合]のチェックを外し、［OK］ボタンをクリックします。
③ 再起動をうながすメッセージが表示されますが、［いいえ］ボタンをクリックします。

3 メモリ資源の予約をします。

＜Windows 98/95の場合＞

① ［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

② ［デバイスマネージャ］タブをクリックし、「種類別に表示」を選択して、「コンピュータ」をダブルクリックします。



③ ［リソースの予約］タブをクリックします。

④ ［メモリ］を選択し、［追加］ボタンをクリックします。

⑤ ［開始の値］に「00F00000」、［終了の値］に「00F7FFFF」を入力し、［OK］ボタンをクリックします。

⑥ 「注意メッセージ」が表示されたときは、［OK］ボタンをクリックします。

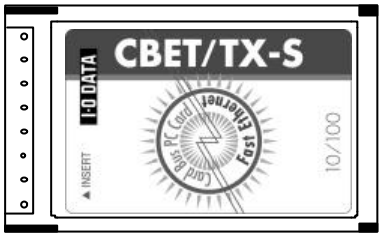
⑦ ［OK］ボタンをクリックします。

⑧ 再起動をうながすメッセージが表示されますので、［はい］ボタンをクリックします。

各部の名称と機能について

CBET/TX-Sおよびメディアカプラの各部の名称と機能について説明します。

● CBET/TX-S

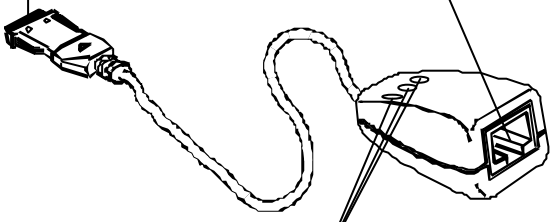


メディアカプラ用コネクタ
メディアカプラを接続します。

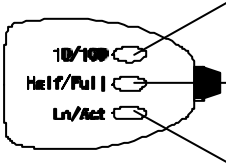
● メディアカプラ

15ピンフラットコネクタ
CBET/TX-Sと接続します。

RJ-45コネクタ
LANケーブルと接続します。



LEDインジケータ



10/100 ステータス
100BASE-TXの時:緑色に点灯しています
10BASE-Tの時：消灯しています

Half/Full ステータス
Full duplexの時：緑色に点灯しています
Half duplexの時：消灯します
点滅状態はネットワークコリジョンの発生を示しています。

Ln/Act ステータス
ネットワークが正常なら緑色に点灯します。
また、データの送受信があると点滅します。

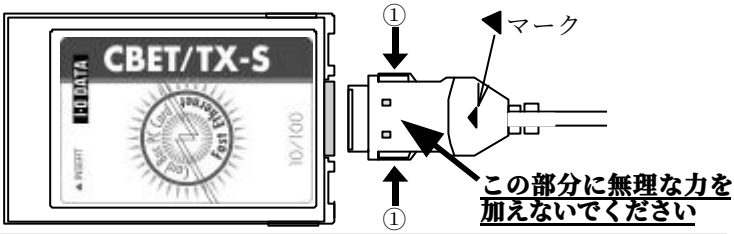
取り付けよう

CBET/TX-Sとケーブルを取り付ける方法について説明します。

1 メディアカプラを本製品に接続します。

メディアカプラの15ピンフラットコネクタを、本製品のメディアカプラ用コネクタに接続します。その際、下のようにして接続します。

- **本製品の「シール面」とメディアカプラの「15ピンフラットコネクタにある▲マーク」を同じ側にする。**
- **コネクタ接続時はまっすぐに接続する。**
  コネクタ部に上下に力を加えると破損のおそれがあります。

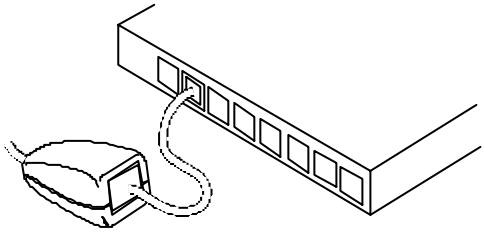


本製品からメディアカプラを抜き差しする場合は、①の部分を押さえながら行ってください。無理に抜き差ししないでください。

2 メディアカプラにLANケーブルを接続します。

LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TX用カテゴリ5の「非シールドツイストペアケーブル」または「シールドツイストペアケーブル」をお使いください。ツイストペアケーブルは付属しておりません。別途ご用意ください。

3 LANケーブルのもう片方をネットワーク(ハブ等)に接続します。



以上で本製品とケーブル、メディアカプラの取り付けは終了です。
次ページ【インストールしよう】をご覧ください。

インストールしよう

ここでは本製品のインストールについて説明します。

インストールしよう(P16)

本製品をインストールする手順について説明します。

↓

インストール終了後の確認(P37)

インストールが正常に行えたかどうかを確認します。

↓

ネットワークシステムへの設定(P43)

ネットワークシステムへの設定の注意を説明します。

↓

本製品を抜き挿ししてみよう(P44)

本製品の抜き挿しの方法について説明します。

↓

インストールした情報を削除するには(P51)

アンインストール方法について説明します。

インストールしよう

ここでは本製品をOS上で使えるようにするために、
必要なCBET/TX-Sサポートソフトのインストールを行います。

インストール手順は各OSで異なります。
それぞれお使いのOSにあった場所をご覧ください。

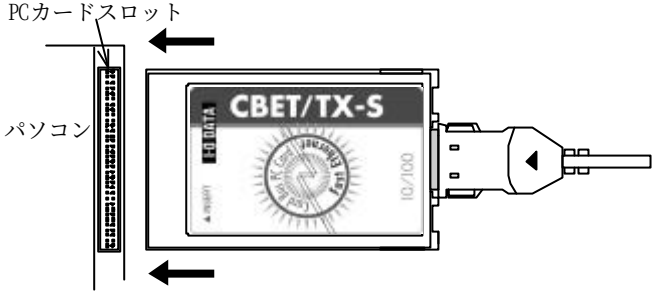
● **Windows Meの場合……次ページ**
● **Windows 98の場合……P21**
● **Windows 95の場合……P27**
● **Windows 2000の場合……P32**

Windows Meの場合

以下の手順は、Windows Meでのインストール例です。

1 本製品をPCカードスロットに挿入します。

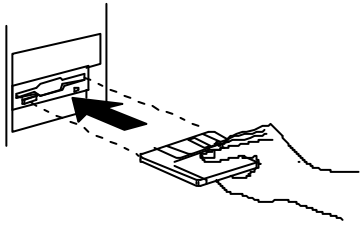
Windows Meが起動していることを確認し、本製品のラベルの面を上にしてPCカードスロットに挿入します。



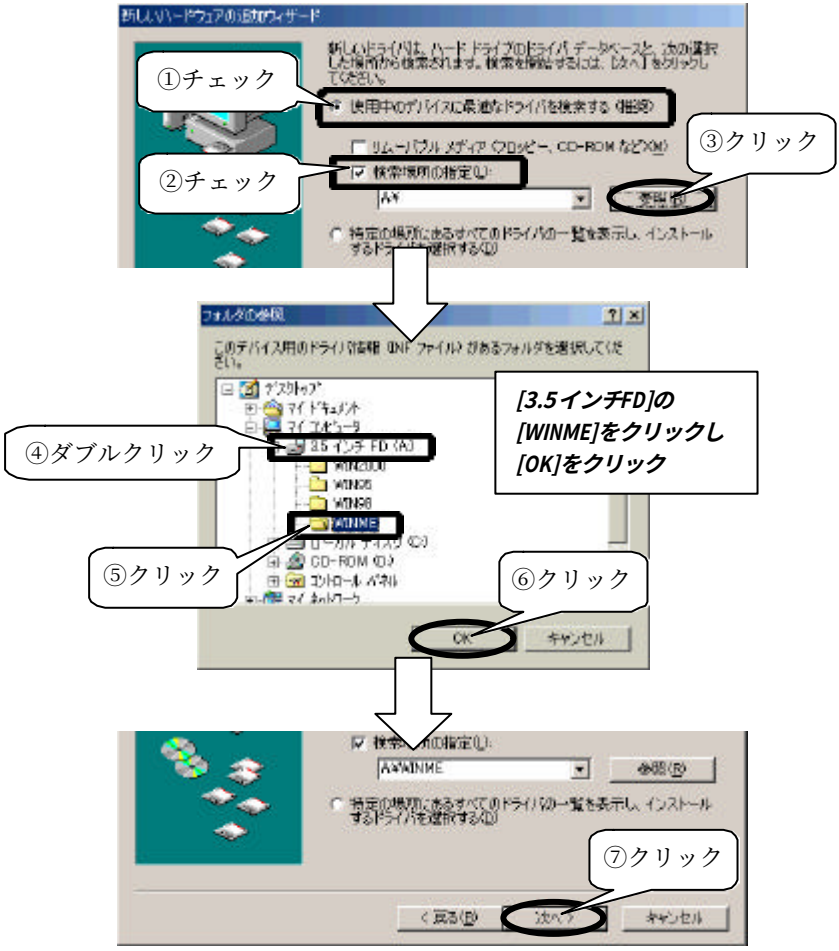
2 [新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）]を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されない	【インストール時のトラブル】(P61)をご覧ください。

3 「CBET/TX-Sサポートソフト」を挿入します。



**4 [使用中のデバイスに…]にチェック後、[検索場所の指定]のみチェックします。[参照]ボタンをクリックして、3.5インチFD内の［WINME］を指定します。
指定後、[次へ]ボタンをクリックします。**



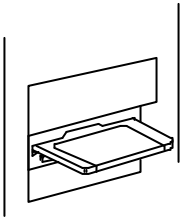
5 **［デバイス用のドライバファイルの検索］画面が表示されますので、［次へ］ボタンをクリックします。**



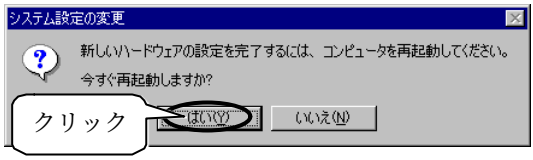
6 **[新しいハードウェアのインストールが完了しました。]と表示されますので、［完了］ボタンをクリックします。**



7 **「CBET/TX-Sサポートソフト」を抜きます。**



8 ［はい］ボタンをクリックします。



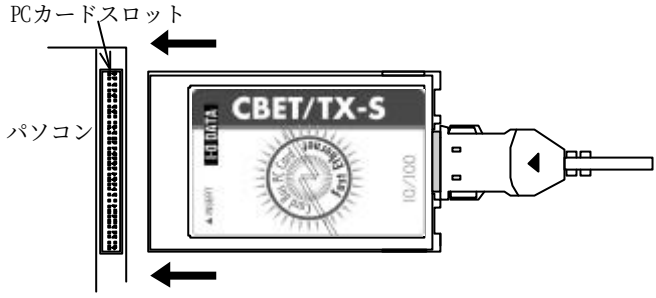
以上でWindows Meへのインストールは終了です。
再起動が行われますので、【インストール終了後の確認】(P38)をご覧ください。

Windows 98の場合

以下の手順は、Windows 98でのインストール例です。
画面例は、Windows 98のバージョンによって異なる場合があります。

1 本製品をPCカードスロットに挿入します。

Windows 98が起動していることを確認し、本製品のラベルの面を上にして
PCカードスロットに挿入します。

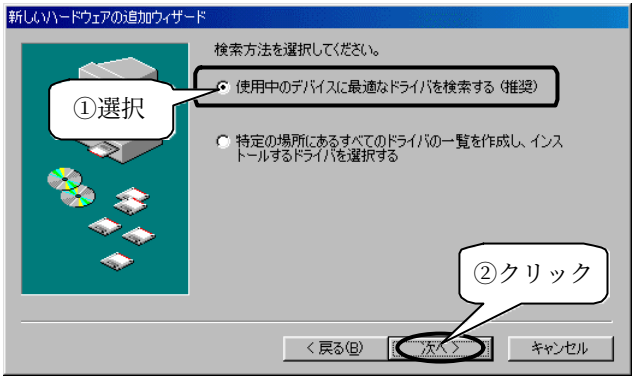


2 [次へ] ボタンをクリックします。

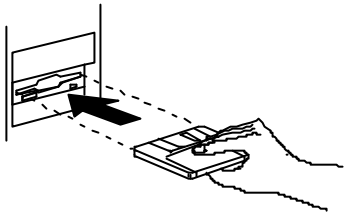


上の画面が表示されない → 【インストール時のトラブル】(P61)をご覧ください。

3 **［使用中の……］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。**

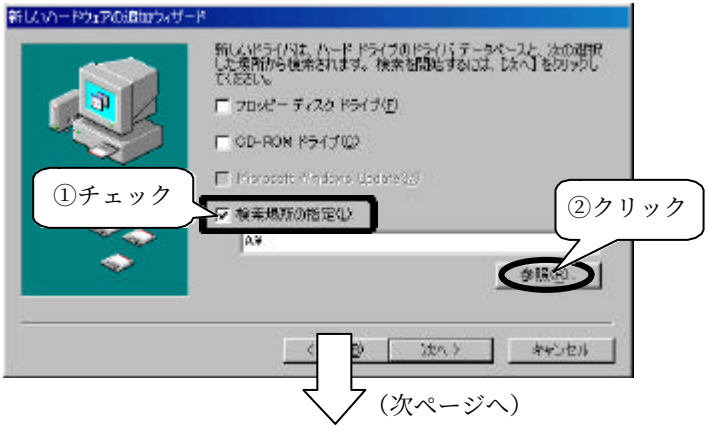


4 **「CBET/TX-Sサポートソフト」を挿入します。**

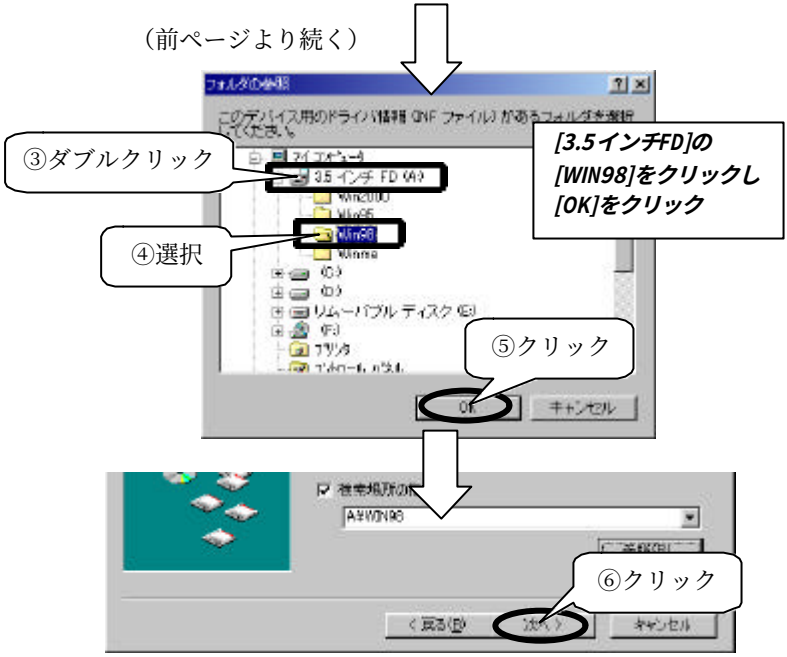


5 **［検索場所の指定］のみをチェックし、[参照]ボタンをクリックして、3.5インチFD(ここではA:)※内の[WIN98]を指定します。指定後、[次へ]ボタンをクリックします。**

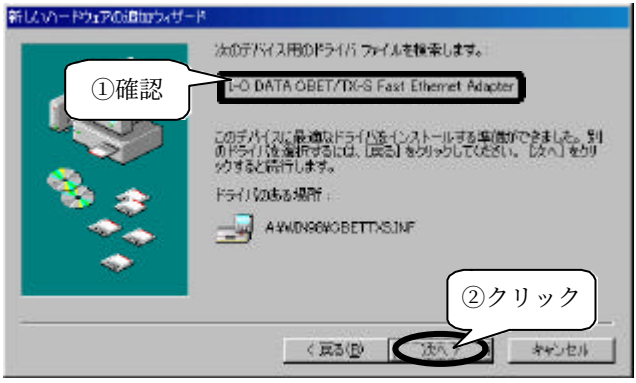
※PC-9821シリーズの場合、「3.5インチFD」のドライブ名はご使用の環境により異なります。



(次ページへ)



6 **［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］と表示されていることを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。**



7 コピーを開始します。

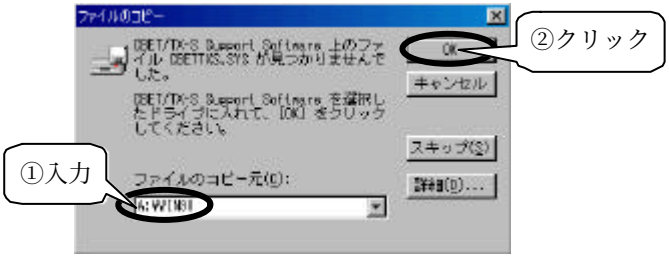
しばらくして、下記の画面が表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。



⇒下記の画面が表示されたら、「CBET/TX-Sサポートソフト」をフロッピーディスクドライブにセットし、[OK]ボタンをクリックします。



さらに下の画面が表示された場合は、[ファイルのコピー元]に[A:\WIN98](フロッピーディスクドライブがAの場合）と入力して、［OK］ボタンをクリックします。



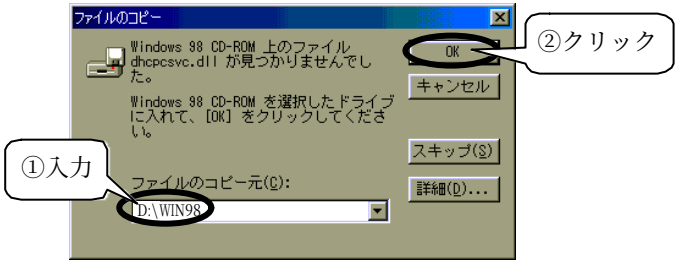
⇒「Windows 98 CD-ROM」を要求されたら下のようにします。

「Windows 98 CD-ROM」を挿入し、［OK］ボタンをクリックします。



さらに[ファイルのコピー]画面が表示された場合は、以下のように[ファイルのコピー元]を指定し、［OK］ボタンをクリックします。

・D:\WIN98　　（DOS/VマシンおよびPC98-NXシリーズの場合）
・D:\WIN98N　　（PC-9821シリーズの場合）
（CD-ROMドライブがDドライブの場合の例）



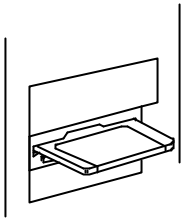
また、Windows 98がプリインストールされているコンピュータの場合※、Windows 98がインストールされているドライブの「\WINDOWS\OPTIONS\CABS」と入力して、［OK］ボタンをクリックします。



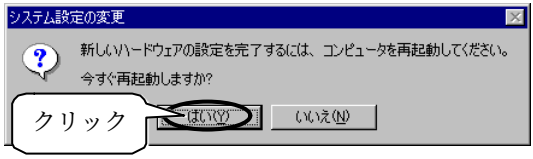
（Windows 98がインストールされているドライブがCドライブの場合の例）

※Windows 95プリインストールモデルをWindows 98（Second Editionを含む）へアップグレードした場合、およびWindows 98プリインストールモデルをWindows 98 Second Editionへアップグレードした場合は、「C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」は選択せず、CD-ROMドライブを参照してください。

8 **「CBET/TX-Sサポートソフト」を抜きます。**



9 **［はい］ボタンをクリックします。**



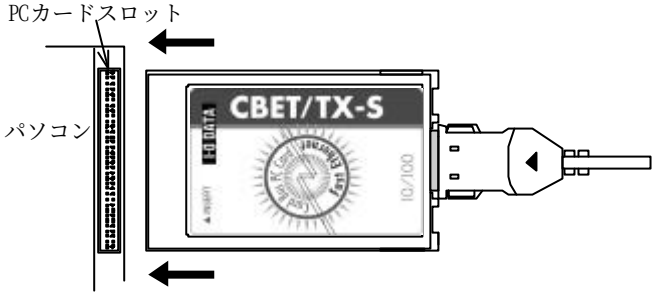
以上でWindows 98へのインストールは終了です。
再起動が行われますので、【インストール終了後の確認】(P38)をご覧ください。

Windows 95の場合

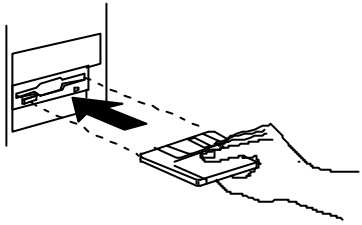
以下の手順は、Windows 95でのインストール例です。
画面例は、Windows 95のバージョンによって異なる場合があります。

1 本製品をPCカードスロットに挿入します。

Windows 95が起動していることを確認し、本製品のラベルの面を上にして
PCカードスロットに挿入します。



2 「CBET/TX-Sサポートソフト」を挿入します。



3 [次へ] ボタンをクリックします。

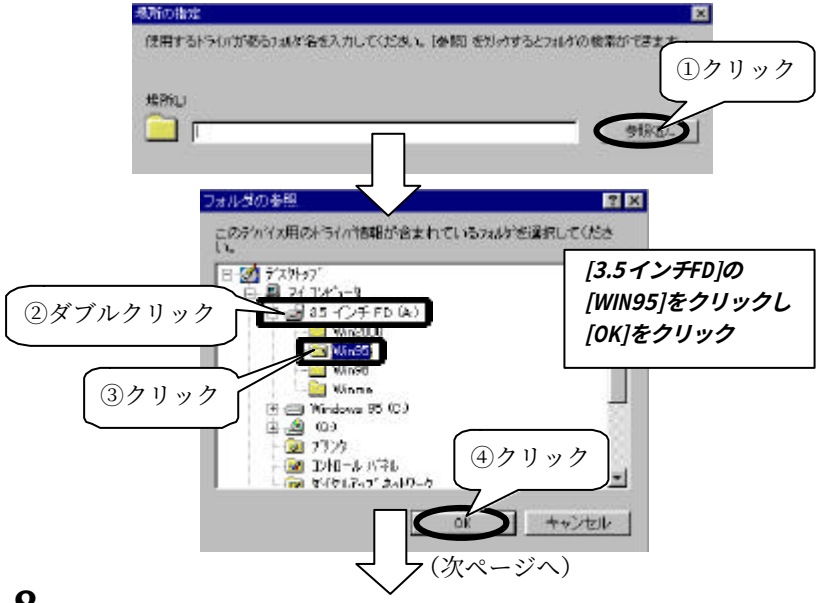


4 以下の画面が表示されますので、［場所の指定］をクリックします。



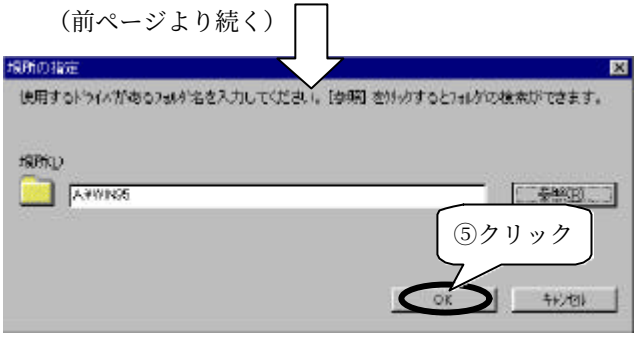
5 ［参照］ボタンをクリックして、3.5インチFD(ここではA:)※内の［WIN95］を指定します。 指定後、[OK]ボタンをクリックします。

※PC-9821シリーズの場合、「3.5インチFD」のドライブ名は、ご使用の環境により異なります。

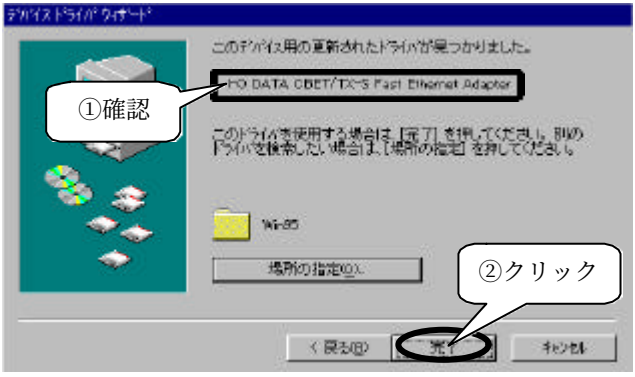


(次ページへ)

（前ページより続く）



6 ［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］と表示されていることを確認後、［完了］ボタンをクリックします。



⇒下記の画面が表示されたら、「CBET/TX-Sサポートソフト」をフロッピーディスクドライブにセットし、[OK]ボタンをクリックします。



さらに下の画面が表示された場合は、[ファイルのコピー元]に[A:\WIN95](フロッピーディスクドライブがAの場合）と入力して、［OK］ボタンをクリックします。



⇒「Windows 95 CD-ROM」を要求されたら下のようにします。

「Windows 95 CD-ROM」を挿入し、［OK］ボタンをクリックします。



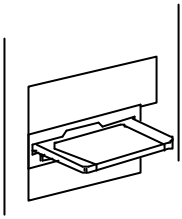
さらに下の画面が表示された場合は、[ファイルのコピー元]に[D:\WIN95](CD-ROMドライブがDの場合）と入力して、［OK］ボタンをクリックします。



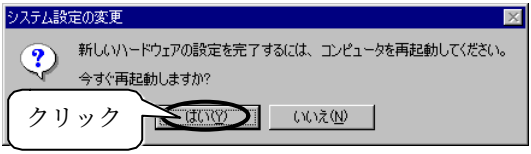
または、Windows 95がインストールされているドライブの「\WINDOWS\OPTIONS\CABS」と入力して、［OK］ボタンをクリックします。



7 「CBET/TX-Sサポートソフト」を抜きます。



8 ［はい］ボタンをクリックします。



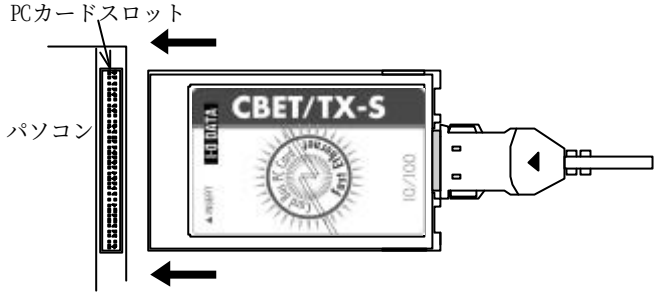
以上でWindows 95へのインストールは終了です。
再起動が行われますので、【インストール終了後の確認】(P38)をご覧ください。

Windows 2000の場合

以下の手順は、Windows 2000でのインストール例です。

1 本製品をPCカードスロットに挿入します。

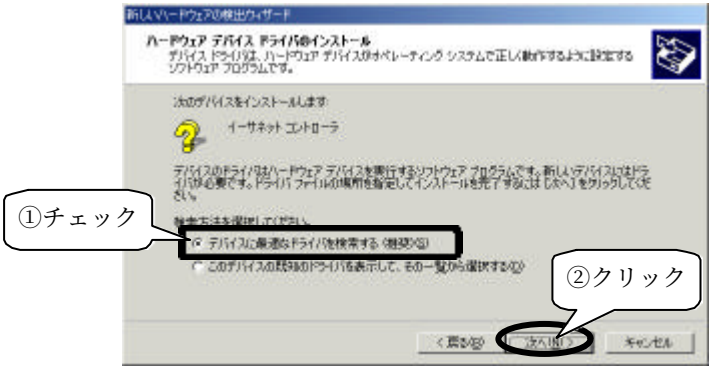
Windows 2000が起動していることを確認し、本製品のラベルの面を上にしてPCカードスロットに挿入します。



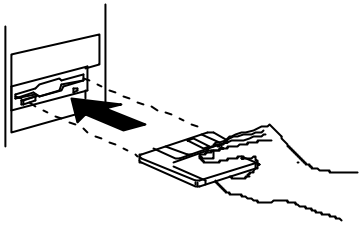
2 [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

上の画面が表示されない	【インストール時のトラブル】(P61)をご覧ください。

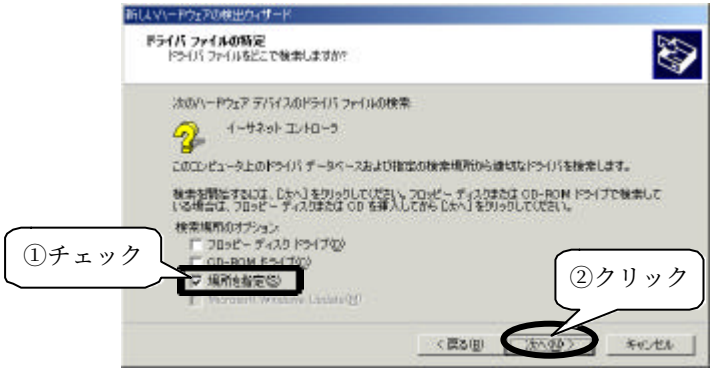
3 [デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



4 「CBET/TX-Sサポートソフト」を挿入します。

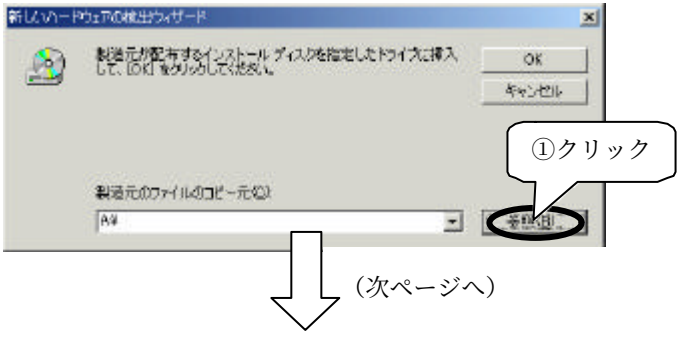


5 [場所を指定]のみをチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [参照]ボタンをクリックして、3.5インチFD(ここではA:)※内の「WIN2000」を指定します。
指定後、[OK]ボタンをクリックします。

※PC-9821シリーズの場合、「3.5インチFD」のドライブ名は、ご使用の環境により異なります。

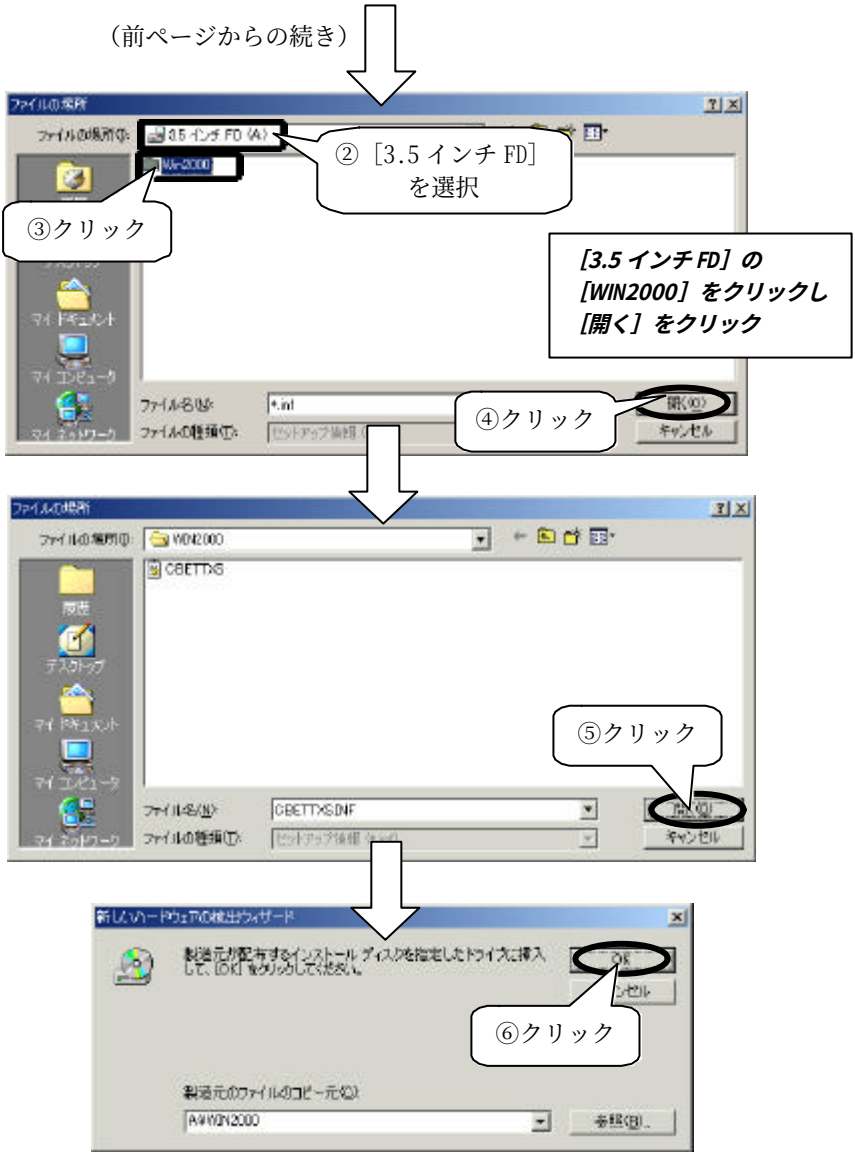


(次ページへ)

インストールしよう

Windows 2000の場合

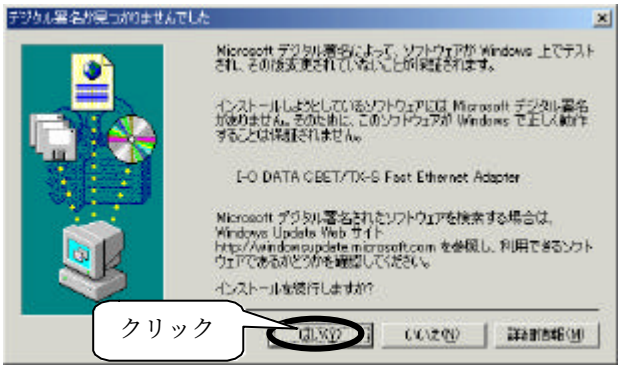
（前ページからの続き）



7 ［ドライバファイルの検索］画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

8 以下の画面が表示されますが、[はい］ボタンをクリックします。

弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いという、メッセージが表示されますが、そのまま続行します。



参照

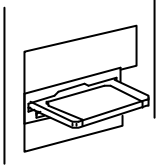
マイクロソフト社はWHQLという組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。
このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。

9 **［完了］ボタンをクリックします。**

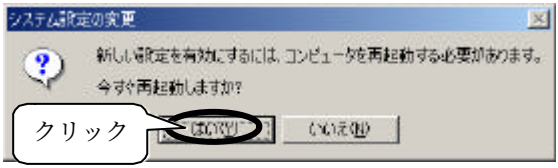


エラーメッセージが表示され、インストールできない → 【インストール時のトラブル】(P64)をご覧ください。

10 **「CBET/TX-Sサポートソフト」を抜きます。**



11 **以下の画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックしてWindows 2000を再起動してください。**
表示されなかった場合は、手動で再起動してください。



以上でWindows 2000へのインストールは終了です。
再起動が行われますので、【インストール終了後の確認】(P41)をご覧ください。

インストール終了後の確認

ここではサポートソフトのインストール終了後に行う
確認について説明しています。

インストール終了後の確認は各OSで異なります。
それぞれお使いのOSにあった場所をご覧ください。

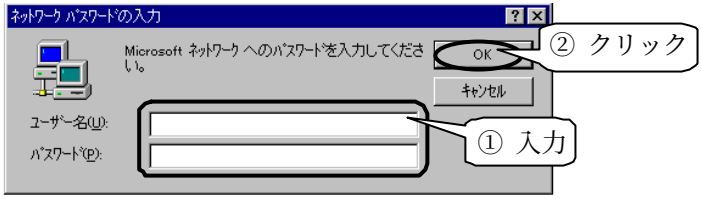
● **Windows Me/98/95の場合……次ページ**
● **Windows 2000の場合……P41**

Windows Me/98/95の場合

以下の手順は、Windows Me/98/95での
インストール終了後の確認です。

1 ユーザーIDとパスワードを入力します。

ユーザーIDとパスワードを忘れないようにしてください。
忘れてしまった場合、ネットワークにログインできなくなります。



上の画面が表示されない	【OS上でのトラブル】(P65)をご覧ください。

2 デスクトップ上に［ネットワークコンピュータ］アイコン（Windows 98/95）または［マイネットワーク］アイコン（Windows Me）があることを確認します。



［ネットワークコンピュータ］
アイコン
(Windows 98/95)



［マイネットワーク］
アイコン
(Windows Me)

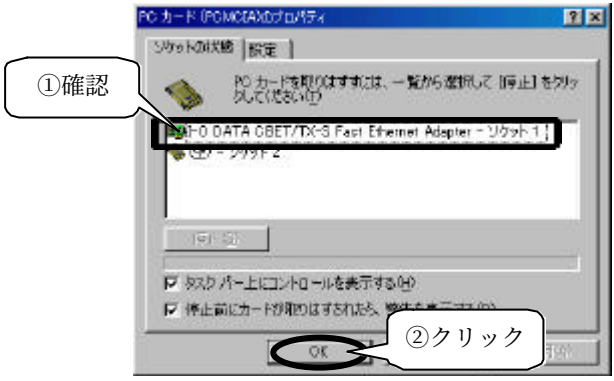
Windows 98/95で、[ネットワークコンピュータ]アイコンが表示されない	【OS上でのトラブル】の「Microsoftネットワーククライアントが表示されない」(P65)をご覧ください。

3 「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」を開きます。

［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［PCカード］アイコンをダブルクリックします。

4 本製品が正常に認識されているかを確認します。

［I-O DATA CBET/TX-S……］があることを確認します。
確認したら、［OK］ボタンをクリックします。



正しい名称で表示されない → 【OS上でのトラブル】の「その他のデバイスの下に[PCI Ethernet Controller]と表示される」(P67)をご覧ください。

5 「システムのプロパティ」を開きます。

［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

6 「デバイス マネージャ」を「種類別に表示」します。

①［デバイス マネージャ］タブをクリックします。
②［種類別に表示］を選択します。

7 本製品のドライバを確認します。

［ネットワークアダプタ］アイコンをダブルクリックし、その下の［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］を確認します。
また、そのアイコンに「！」マークがついていないことを確認します。

「！」マークがついていた → 【OS上でのトラブル】(P65)をご覧ください。

8 本製品のプロパティを開きます。

［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］をクリックし、
［プロパティ］ボタンをクリックします。

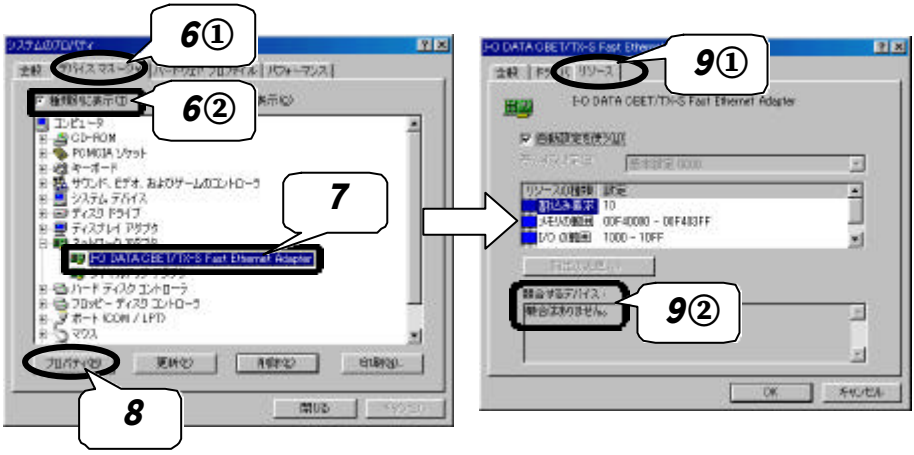
9 本製品のドライバの競合を確認します。

①［リソース］タブをクリックします。

②［競合するデバイス］に［CardBus Controller］※以外がないことを確認します。

※**CardBusモード使用時に**、本製品が正常に動作していても[競合するデバイス]に[CardBus Controller]が表示されますが、特に問題はありません。

「CardBus Controller」以外が「競合するデバイス」に表示されている → 【OS上でのトラブル】(P70)をご覧ください。



Windows 2000の場合

以下の手順は、Windows 2000での
インストール終了後の確認です。

1 ［Windows へログオン］画面で、ユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザー名とパスワードを忘れないようにしてください。
忘れてしまった場合、ネットワークにログオンできなくなります。

2 ［マイ ネットワーク］アイコンを確認します。

デスクトップ上に、［マイ ネットワーク］アイコンがあることを確認します。



「マイ ネットワーク」アイコン

3 ［デバイスマネージャ］を開きます。

［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］を順に開き、［システム］アイコンをダブルクリックします。［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。

4 ［表示］メニューから［デバイス（種類別）］を選択します。

5 本製品のドライバを確認します。

［ネットワーク アダプタ］アイコンをダブルクリックし、その下の［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］を確認します。
また、そのアイコンに「！」マークがついていないことを確認します。

「！」マークがついていた	【OS上でのトラブル】(P65)をご覧ください。

6 本製品のプロパティを開きます。

［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］をダブルクリックします。

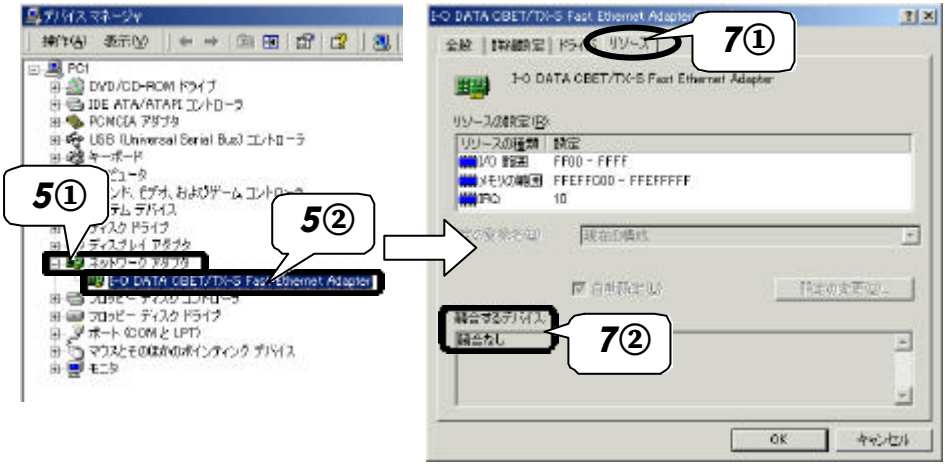
7 本製品のドライバの競合を確認します。

①［リソース］タブをクリックします。

②［競合するデバイス］に［CardBus Controller］※以外がないことを確認します。

※**CardBusモード使用時に**、本製品が正常に動作していても[競合するデバイス]に[CardBus Controller]が表示されますが、特に問題はありません。

「CardBus Controller」以外が「競合するデバイス」に表示されている → 【OS上でのトラブル】(P70)をご覧ください。



ネットワークシステムへの設定

インストール後の確認がすべて正常ならば本製品は使用できます。
Windows 2000,Windows Me,Windows 98,Windows 95同士のピア・ツー・ピア接続や各種ネットワークシステムのクライアントとして使用する場合は、必要な設定を行ってください。

本製品を抜き挿ししてみよう

ここでは、本製品を実際に使用する際の手順や
注意事項について説明します。

本製品をパソコンに取り付ける

1 本製品とLANケーブルやハブとの接続を確認します。

2 本製品をパソコンのPCカードスロットに挿入します。

1)本製品は、いつ挿入しても大丈夫です。
挿入するタイミング例)
・パソコンの電源を入れる前（挿入後に電源を入れる）
・OSが起動した後（自動で認識されます）
2)**16bit PCカードと同時に使用する場合**
最初にどちらかを挿入し、OS起動後にもう片方を挿入してください。
本製品と16bit PCカードの両方を挿入してOSを起動すると、
OS起動途中で止まってしまう場合があります。

パソコンの電源を切ってから取り外す

1 OSを終了し、パソコンの電源を切ります。

2 本製品をパソコンのPCカードスロットから抜きます。

OSを使用中に取り外す

OSを使用中でも本製品を取り外すことができます。
ただし、次ページ以降のお使いのOSにあった終了手順を行ってください。

●Windows Me/98/95の場合……次ページ
●Windows 2000の場合……P48

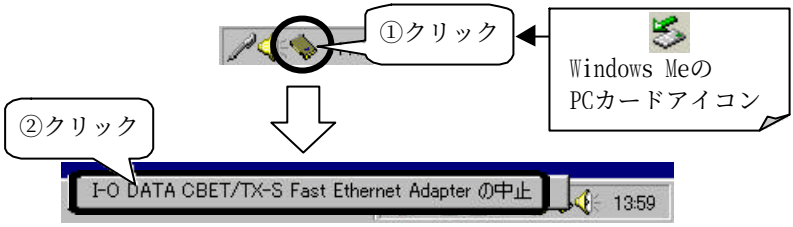
終了手順を行わずに本製品をPCカードスロットから取り外すと、
予期しない障害が発生する可能性があります。

Windows Me/98/95の場合

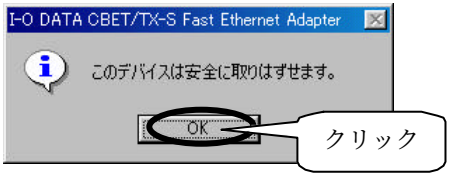
■終了手順－その１

1 ［I-O DATA CBET/TX-S……の中止］をクリックします。

画面右下のタスクバーのPCカードアイコンをクリックします。
表示された［I-O DATA CBET/TX-S……の中止］をクリックします。



2 ［OK］ボタンをクリックします。



「取り外しができません。」という旨のエラーメッセージが表示された

使用中のアプリケーションを全て終了した後に、もう一度本手順を行います。

それでもエラーとなる場合は、【パソコンの電源を切ってから取り外す】(P44)を行ってください。

3 本製品をPCカードスロットから取り外します。

本製品を抜き挿ししてみよう

■終了手順－その２

1 コントロールパネルを開きます。

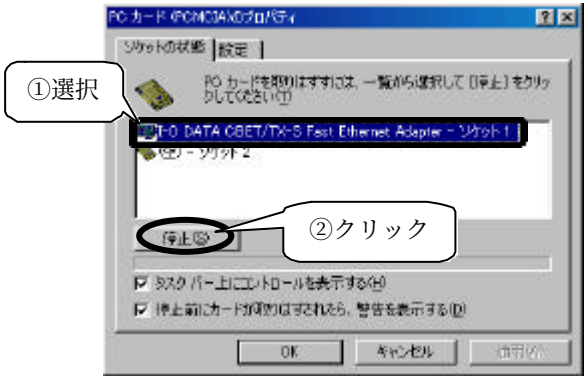
［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［PCカード(PCMCIA)］アイコンをダブルクリックします。

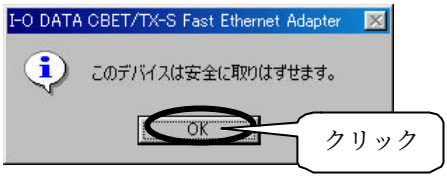


3 ［I-O DATA CBET/TX-S…］を終了します。

［I-O DATA CBET/TX-S……］を選択して、［停止］（［終了］）ボタンをクリックします。



4 [OK] ボタンをクリックします。



「取り外しができません。」という旨のエラーメッセージが表示された

使用中のアプリケーションを全て終了した後に、もう一度本手順を行います。

それでもエラーとなる場合は、【パソコンの電源を切ってから取り外す】(P44) を行ってください。

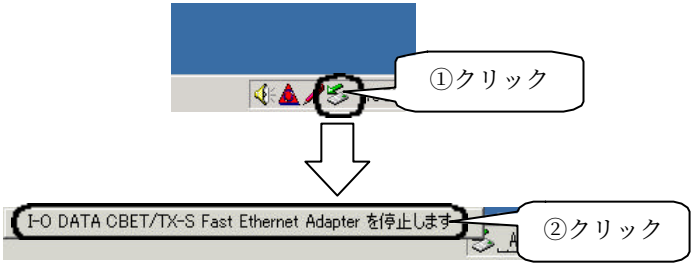
5 本製品をPCカードスロットから取り外します。

Windows 2000の場合

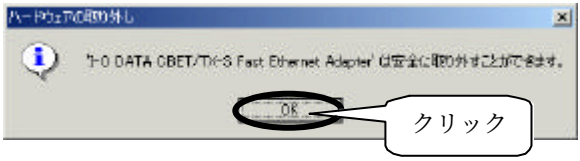
■終了手順－その１

1 **［I-O DATA CBET/TX-S……を停止します］をクリックします。**

画面右下のタスクバーの取り外しアイコンをクリックします。
表示された［I-O DATA CBET/TX-S……を停止します］をクリックします。



2 **［OK］ボタンをクリックします。**



「取り外しができません。」という旨のエラーメッセージが表示された

使用中のアプリケーションを全て終了した後に、もう一度本手順を行います。

それでもエラーとなる場合は、【パソコンの電源を切ってから取り外す】(P44)を行ってください。

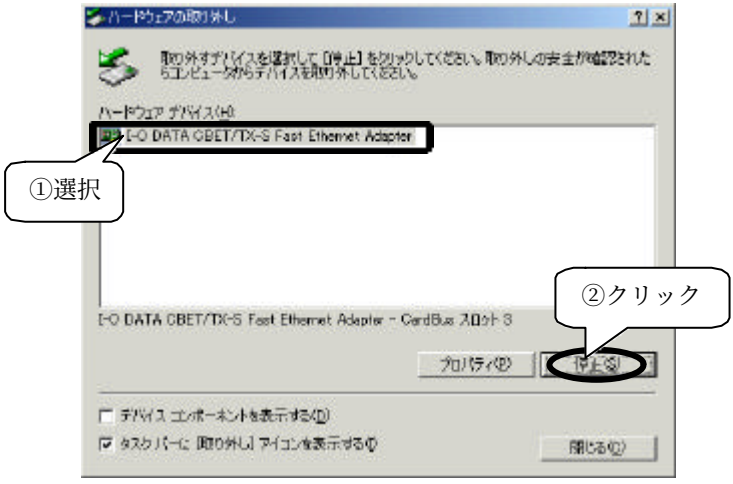
3 **本製品をPCカードスロットから取り外します。**

■終了手順－その２

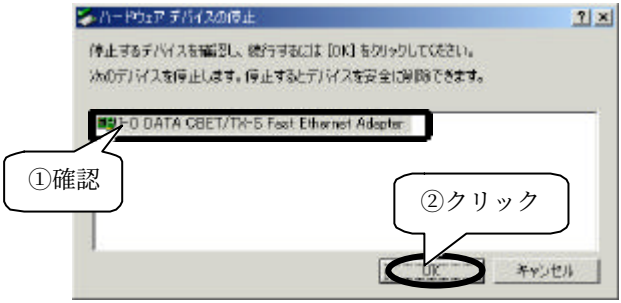
1 **画面右下のタスクバーの取り外しアイコンを**
ダブルクリックします。



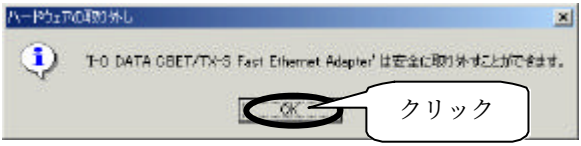
2 **［ハードウェアの取り外し］画面が表示されますので、**
［I-O DATA CBET/TX-S…］を選択し、［停止］ボタンを
クリックします。



3 **［ハードウェアデバイスの停止］画面で、本製品が表示されていることを確認後、［OK］ボタンをクリックします。**



4 **［OK］ボタンをクリックします。**



5 **［ハードウェアの取り外し］画面が表示されますので、［閉じる］ボタンをクリックします。**

6 **本製品をPCカードスロットから取り外します。**

「取り外しができません。」という旨のエラーメッセージが表示された

使用中のアプリケーションを全て終了した後に、もう一度本手順を行います。

それでもエラーとなる場合は、【パソコンの電源を切ってから取り外す】(P44)を行ってください。

インストールした情報を削除するには

「CBET/TX-Sサポートソフト」を再インストールする場合は、
インストールされた情報を削除（アンインストール）
する必要があります。

アンインストール手順は各OSで異なります。
それぞれお使いのOSにあった場所をご覧ください。

● **Windows Me/98/95の場合……次ページ**
● **Windows 2000の場合……P54**

Windows Me/98/95の場合

以下の画面例は、Windows 98でのアンインストール例です。

1 本製品をPCカードスロットに挿入します。

2 ［システムのプロパティ］を開きます。

［マイ コンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリックします。

3 ［デバイス マネージャ］を［種類別に表示］します。

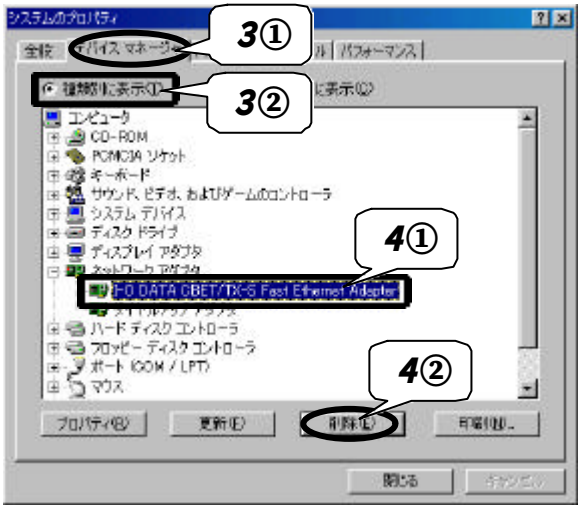
①［デバイス マネージャ］タブをクリックします。

②［種類別に表示］を選択します。

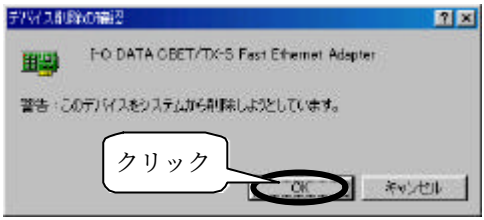
4 本製品のドライバを削除します。

①［ネットワークアダプタ］アイコンをダブルクリックし、その下の［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］を選択します。

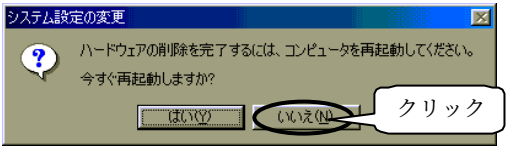
②［削除］ボタンをクリックします。



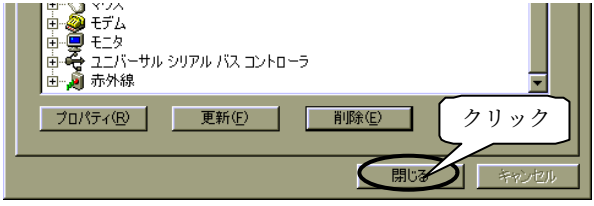
5 **［OK］ボタンをクリックします。**



6 **［いいえ］ボタンをクリックします。**



7 **［閉じる］ボタンをクリックします。**



8 **本製品をPCカードスロットから抜きます。**

9 **パソコンを再起動します。**

［スタート］→［Windowsの終了］をクリックし、［再起動する］を選んで［OK］ボタンをクリックします。

パソコンが再起動したら、インストールした情報の削除は完了です。

Windows 2000の場合

以下の手順は、Windows 2000でのアンインストール例です。

1 コントロールパネルを開きます。

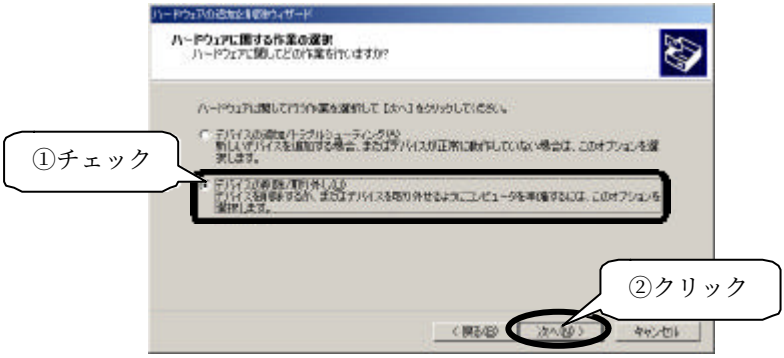
［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックします。

2 ［ハードウェアの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

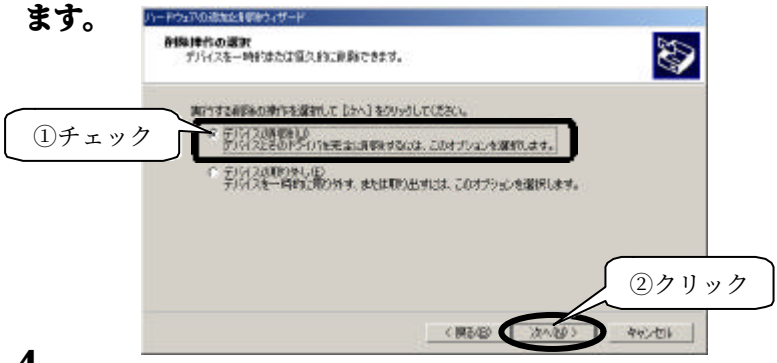


3 ［ハードウェアの追加と削除ウィザードの開始］画面が表示されたら、［次へ］ボタンをクリックします。

4 ［デバイスの削除/取り外し］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。



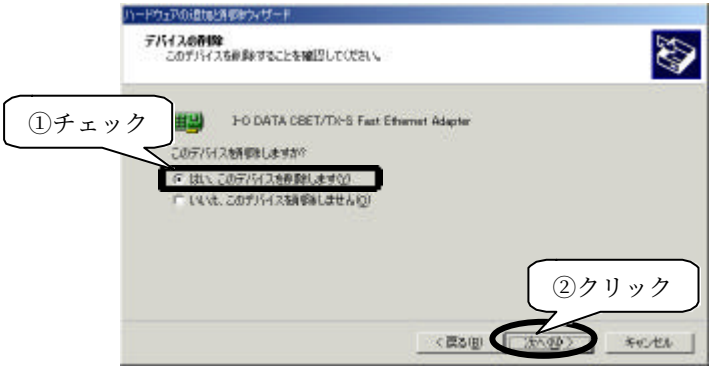
5 ［デバイスの削除］をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



6 **［I-O DATA CBET/TX-S Fast Ethernet Adapter］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。**



7 **［はい、このデバイスを削除します］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。**



8 **［ハードウェアの追加と削除ウィザードの完了］画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。**

9 **本製品をPCカードスロットから取り外します。**

以上で、インストールした情報の削除は完了です。

MEMO

付　録

用語解説(P58)
本書内の用語について説明します。

困った時には(P60)
本製品を使用中に、トラブルがあったときにご覧ください。

ハードウェア仕様(P72)
本製品の仕様について説明します。

用語解説

10BASE-T［テンベース ティー］

非シールドのツイストペアケーブルを使用するEthernetのIEEE仕様。
伝送速度は、10Mbps。

100BASE-TX［ヒャクベース ティーエックス］

100Mbpsイーサネット接続で使用するEthernetのIEEE規格の１つで、非シールドまたはシールドのツイストペアケーブルを使用する。

Ethernet［イーサネット］

米国ゼロックス社、ディジタル・イクイップメント社、インテル社によって開発されたネットワーク通信方式。当初この方式は、基礎帯域伝達、CSMA/CDアクセス、論理バストポロジー、同軸ケーブルを使用して構成されていた。後にIEEE 802.3として規格化され、光ファイバー、広周波数帯域、ツイストペアで運用するリピータなどを使って拡張する追加機能が定義された。

Mbps（Megabits per second）［メガビーピーエス］

１秒間に伝送するデータの単位。
100Mbpsは１秒間に100メガビットのデータを伝送できる。

NetWare［ネットウェア］

ノベル社のネットワークオペレーティングシステム（異なったプラットホーム間の通信・データ共有を実現するシステム）。
NetWare Core Protocol(NCP)、Internetwork Packet Exchange(IPX)、そしてSequential Packet Exchange(SPX)のプロトコルを使用する。

NDIS（Network Driver Interface Specification）［エヌディーアイエス］

マイクロソフト社と３Ｃｏｍ社が開発したネットワークインターフェイスカードおよびデバイスドライバに関する仕様。

困った時には

インストール時のトラブル

本製品を取り付けた後に起こるトラブルについて説明します。

内容	ページ
インストール時に本製品が自動検出されない または、OS上で本製品が正常に動作しない	６１
Windows 2000でインストールを行うと、インストールウィザード完了時に「デバイスをインストール中にエラーが発生しました。INFの種類が要求されたものと違います。」と表示され、インストールできない	６４

OS上でのトラブル

OS上で本製品を使用する際のトラブルについて説明します。

内容	ページ
OS起動途中でアダプタが異常のエラーとなる その他OS上で本製品が正常に動作しない	６５
ユーザーIDやパスワードを入れる画面が表示されない 本製品のドライバに「！」マークがついている	
ネットワークの設定で、[Microsoftネットワーククライアント]が表示されない（Windows Me/98/95）	
「その他のデバイス」の下に「PCI Ethernet Controller」と表示される（Windows Me/98/95） 「ネットワークアダプタ」の下に「イーサネットコントローラ」と表示される（Windows 2000）	６７
本製品のリソースが競合している	７０
パソコン（OS）が起動しない	
後から挿入したCardBus PCカードが認識されない	７１

インストール時のトラブル

インストール時に本製品が自動検出されない または、OS上で本製品が正常に動作しない

原因１ 本製品が正しく取り付けられていない

【取り付けよう】(9ページ)を参照して、本製品を正しく取り付けてください。それでも正常動作しない場合は、取り付けるスロットを変更してお試しください。

原因２ パソコンのPCカードスロットに異常がある

本製品を他のPCカードスロットに取り付け、トラブルが解消されるか確認してください。これでトラブルが解決した場合は、トラブルの起きたPCカードスロットに異常があります。パソコンメーカーなどにご相談ください。

原因３ 間違ったドライバが既にインストールされている、またはドライバが正常にインストールされていない

まず[デバイスマネージャ]（開き方は67ページ手順**2**参照）を調べてください。[？]マークのところに[PCI Ethernet Controller]がある場合は次ページの《ドライバの変更・更新》の手順に従ってください。また、[PCI Ethernet Controller]がない場合は、システムの異常、パソコン本体の異常、本製品の異常が考えられます。パソコン本体メーカーもしくは弊社PLANTコールセンターにお問い合わせください。

《ドライバの変更・更新》

1 ［PCI Ethernet Controllerのプロパティ］画面を開きます。

・[デバイスマネージャ]画面で[PCI Ethernet Controller]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。（Windows Me/98/95）
・[デバイスマネージャ]画面で[PCI Ethernet Controller]を選択し、右クリックして[プロパティ]を選択します。（Windows 2000）

2 ［ドライバ］タブをクリックし、［ドライバの更新（または変更）］ボタンをクリックします。

・［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリック後、［デバイスマネージャ］タブをクリックします。（Windows Me/98/95）

この後、以下の箇所を参照してください。

・Windows Meの場合　→　下記
・Windows 98の場合　→　下記
・Windows 95の場合　→　次ページ
・Windows 2000の場合　→　次ページ

●Windows Meの場合

[次のデバイス用に更新されたドライバを検索します。]画面で、［ドライバの場所を指定する］にチェックして［次へ］ボタンをクリックしてください。
後は、【インストールしよう　Windows Meの場合】手順**4**（18ページ）以降を参照してください。

●Windows 98の場合

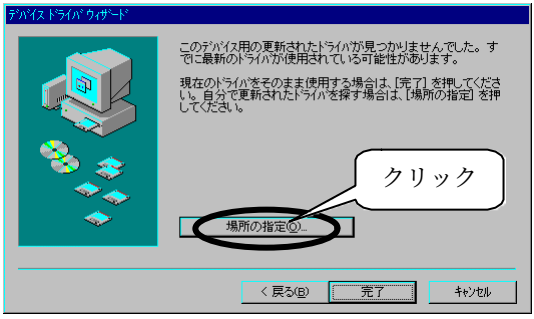
[次のデバイスの更新されたドライバを検索します。]画面で、［次へ］ボタンをクリックしてください。
後は、【インストールしよう　Windows 98の場合】手順**3**（22ページ）以降を参照してください。

●Windows 95の場合

1 「CBET/TX-Sサポートソフト」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

2 ［自動検索しますか？］では［はい］を選択後、［次へ］ボタンをクリックします。

3 下記の画面が表示された場合は、［場所の指定］ボタンをクリックします。



後は、【インストールしよう　Windows 95の場合】手順**5**（28ページ）以降を参照してください。

●Windows 2000の場合

[デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始]画面で、［次へ］ボタンをクリックしてください。

後は、【インストールしよう　Windows 2000の場合】手順**3**（32ページ）以降を参照してください。

Windows 2000でインストールを行うと、インストールウィザード完了時に「デバイスをインストール中にエラーが発生しました。INFの種類が要求されたものと違います。」と表示され、インストールできない

原因

33ページ手順5で、［場所を指定］のみのチェックではなく、［フロッピーディスクドライブ］にチェックが入っている

①表示されている［新しいハードウェアの検索ウィザードの完了］画面を、［完了］ボタンをクリックして閉じます。

②その後、本製品を一度抜き差しし直してください。

③再度［新しいハードウェアの検索ウィザードの完了］画面が表示されますので、【インストールしよう(Windows 2000の場合)】(32ページ)手順**2**以降に従い、手順**5**で［フロッピーディスクドライブ］にチェックは入れず、再度インストールを行ってください。

OS上でのトラブル

OSの起動途中などでアダプタが異常のエラーとなる
その他OS上で本製品が正常に動作しない

原因 **本製品のリソースの設定が間違っている**

お使いのOSのページを参照してください。
（Windows Me/98/95→P40、Windows 2000→P42）

ユーザーIDやパスワードを入れる画面が表示されない
本製品のドライバに「！」マークがついている

原因１ **優先的にログオンする設定が違う(Windows Me/98/95)**

［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］にある［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。
表示された画面の「優先的にログオンする」を「Microsoftネットワーククライアント」に設定してください。

原因２ **本製品のドライバが正しくインストールされていない**

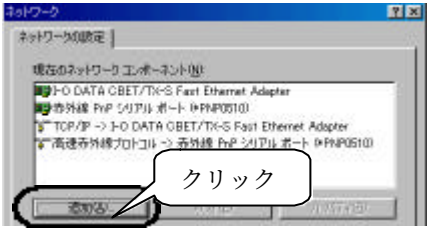
【インストールした情報を削除するには】※1をご覧になり、
その後【インストールしよう】※2を参照して、インストールを再度行ってください。
※1：Windows Me/98/95→P52、Windows 2000→P54
※2：Windows Me→P17、Windows 98→P21、Windows 95→P27、
Windows 2000→P32

ネットワークの設定で、[Microsoftネットワーククライアント]
が表示されない（Windows Me/98/95）

原因１ **[Microsoftネットワーククライアント]がインストールされていない、または、優先的にログオンするネットワークの指定が正しくない**

次ページのようにしてください。

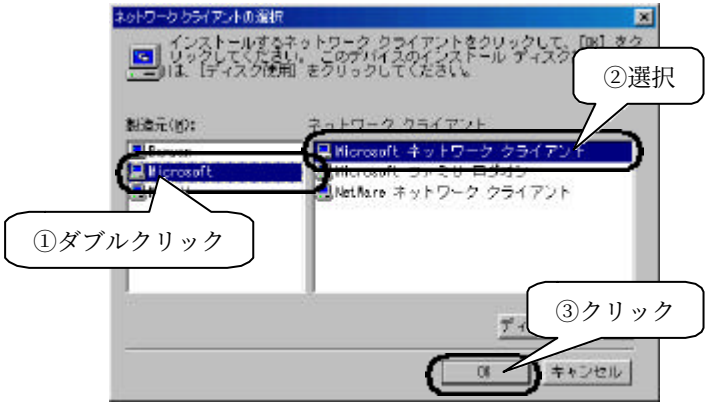
1 **[ネットワークコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ]を選び、[追加]ボタンをクリックしてください。**



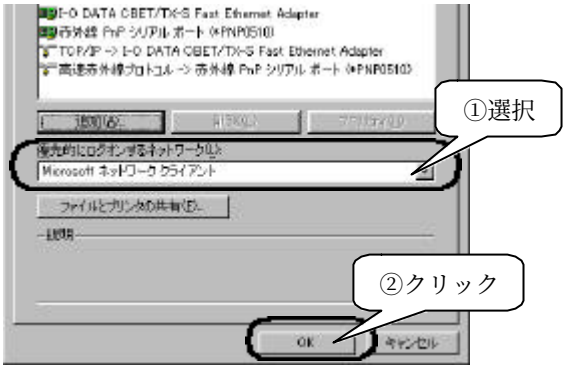
2 **[クライアント]を選択し、[追加]ボタンをクリックしてください。**



3 **[製造元]欄の[Microsoft]をダブルクリックし、[ネットワーククライアント]欄から[Microsoft ネットワーククライアント]を選び、[OK]ボタンをクリックしてください。**



4 **[優先的にログオンするネットワーク]に[Microsoft ネットワーククライアント]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。**



5 **画面の指示にしたがって処理を進め、パソコンを再起動します。**

「その他のデバイス」の下に「PCI Ethernet Controller」と表示される（Windows Me/98/95）
「ネットワークアダプタ」の下に「イーサネットコントローラ」と表示される（Windows 2000）

原因 **本製品のドライバが正しくインストールされていない**

下記のようにしてください。

1 **本製品をPCカードスロットに挿入します。**

2 **[デバイス マネージャ]を開きます。**

・［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、表示された［プロパティ］をクリック後、［デバイス マネージャ］タブをクリックします。（Windows Me/98/95）

OS上でのトラブル

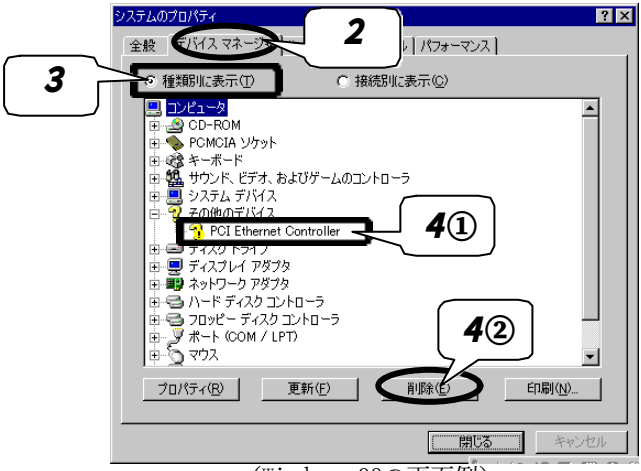
・［スタート］→［設定］→［コントロール パネル］を順に開き、［システム］アイコンをダブルクリックします。［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。（Windows 2000）

3 [デバイスマネージャ]を[種類別に表示]します。

・[種類別に表示]を選択します。（Windows Me/98/95）
・[表示]メニュー→[デバイス（種類別）]を選択します。（Windows 2000）

4 本製品のドライバを削除します。

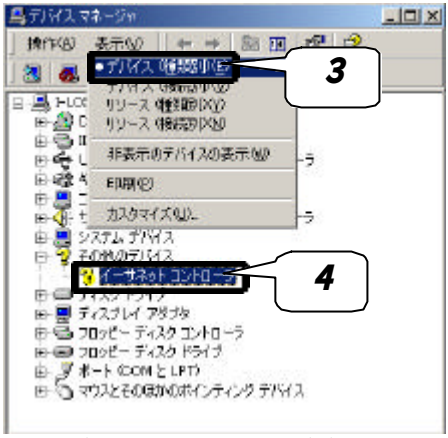
・［その他のデバイス］アイコンをダブルクリックし、その下の[PCI Ethernet Controller]を選択します。
その後、［削除］ボタンをクリックします。（Windows Me/98/95）



（Windows 98の画面例）

・［ネットワーク アダプタ］アイコンをダブルクリックし、その下の[イーサネットコントローラ]を選択します。右クリックして［削除］を選択します。（Windows 2000）

※画面例は次ページ



（Windows 2000の画面例）

5 ［デバイス削除の確認］画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

次にWindows Me/98/95では再起動を要求する画面が表示されますが、［いいえ］をクリックします。

6 ［デバイス マネージャ］画面を閉じます。

・[閉じる]ボタンをクリックします。(Windows Me/98/95)
・画面右上の［×］をクリックします。(Windows 2000)

7 本製品をPCカードスロットから抜きます。

8 パソコンを再起動します。

・［スタート］→［Windowsの終了］をクリックし、［再起動する］を選んで、［OK］ボタンをクリックします。（Windows Me/98/95）
・［スタート］→［シャットダウン］をクリックし、［再起動］を選んで、［OK］ボタンをクリックします。（Windows 2000）

9 インストールを行ってください。

【インストールしよう】(P18)を参照し、本製品のインストールを行ってください。

本製品のリソースが競合している

原因　本製品のリソースの設定が正しくない

①【インストール終了後の確認】(Windows Me/98/95→P38、Windows 2000→P41)で競合を確認した画面内の「自動設定」のチェックを外します。
②競合しているリソースをダブルクリックします。
③「値」を変更し、「競合の情報」に「競合デバイスなし」と表示されるように設定します。
④後は［OK］ボタンをクリックし、画面を閉じます。

パソコン（OS）が起動しない

原因　他のPCカードと同時に挿入した状態で起動している

CardBus PCカードと同時に挿入していた場合

他のCardBus PCカードと同時に使用できないパソコンがあります。その場合は、本製品のみを挿入してお使いください。
現時点（2000年9月現在）で、CardBus PCカードを2枚同時使用できないことが確認されている機種は下記のパソコンです。

EPSON
　PROSPERT N13FA,N15GX

NEC
　PC-9821Nr15,Nr150,Nr166,Nw133,Nw150

FUJITSU
　FMV-5150NA3/W,5133NP5/W,5133NP/W

パッカードベル NEC ジャパン
　Versa6035H,Versa6050MH

SANYO
　Winkey MBC-S770

16bit PCカードと同時に挿入していた場合

本製品と16bit PCカードの両方を挿入してOSを起動するとOS起動途中で止まってしまう場合があります。
最初にどちらかを挿入し、OS起動後にもう片方を挿入してください。

後から挿入したCardBus PCカードが認識されない

原因 他のCardBus PCカードと同時に使用できないパソコンで使っている

上の【パソコン（OS）が起動しない】の原因内にある「CardBus PCカードと同時に挿入していた場合」をご覧ください。

ハードウェア仕様

LANアダプタカード	CBET/TX-S
LANコネクタ	RJ-45
メディアタイプ	100BASE-TX(RJ-45),10BASE-T(RJ-45)
伝送方式	ベースバンド方式
アクセス方法	CSMA/CD
転送レート	100Mbps/10Mbps
IRQ（割り込み）	INT A，BIOS IRQセットアップによる自動設定
I/Oポートアドレス	自動検出設定
使用温度範囲	0℃ ～ 35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
使用湿度範囲	10% ～ 90% (結露なきこと、パソコンの動作する湿度範囲であること)
消費電流	+3.3V±5%／190mA（最大）
外形寸法	PCカード規格TYPEⅡ（85.6(W) x 54.0(D) x 5.0(H)(mm)）
質量	約33g（メディアカプラを含まず）

PLANT コールセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアル No.
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット **http://www.iodata.co.jp/support/**
「PLANT コールセンターお問い合わせ」内のフォームを使用して、E-mail をお送りください。

@nifty **ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ (SIODATA) サポート会議室**

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 8 4 番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第 2 ﾋﾞﾙ
株式会社アイ・オー・データ機器
PLANT コールセンター「CBET/TX-S」係宛

■電話

電話番号 金沢 076-260-3644
東京 03-3254-1144
受付時間 9:30～19:00 月～金曜日 (祝祭日を除く)

■FAX

FAX 番号 金沢 076-260-3360
東京 03-3254-9055
宛先 株式会社アイ・オー・データ機器
PLANT コールセンター「CBET/TX-S」係 宛

本製品に関するお問い合わせは、PLANT コールセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/　→「サポートライブラリ」
@nifty　ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ（SIODATA）　ライブラリ 9（LIB9）

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CBET/TX-S」 サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●このサービスへのご質問は、弊社 PLANT コールセンターやサービス窓口ではお受けできません。

保証について

■保証期間

保証期間は、お買い上げの日より３年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- 本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
- 本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『PLANT コールセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地　アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CBET/TX-S」 修理係　　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口　「CBET/TX-S」サービス窓口
電話番号　本社　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、上記までお問い合わせください。